

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 多摩市立永山小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒206-0025
東京都多摩市永山2-8-1

E-mail daihyo-nagayama-sho@city.tama.ed.jp

Website http://www.tama.ed.jp/nagayama/index.htm

児童生徒数 男子 252 名 女子 206 名 合計 458 名
児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ 福祉 ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

第1学年

「きれいにさいてね たくさんさいてね」「やきいもたいかい」

ねらい 植物を大切に、継続的に育てることを通して、それらの変化や成長の様子に気付くとともに、それらに親しみをもち、適切に世話を続けることができる。

主な活動 朝顔を一人一鉢栽培する。サツマイモの栽培と焼き芋大会。

「たのしさいっぱい あきいっぱい」

ねらい 秋の校庭や公園で、身近な動植物の様子を観察し、秋の草花や樹木、虫などの遊びのおもしろさや自然のふしぎさに気付いたり、安全に気をつけて、みんなで遊びを楽しんだりすることで、自分たちの生活を楽しむことができる。

主な活動 校庭・公園に秋を探しに行き、集めた秋の自然を利用した簡単なおもちゃを工夫して作り、遊ぶ。

第2学年

「野さいをそだてよう」

ねらい 自分で植えた植物の変化や成長の様子に関心をもち、継続してかかわることを通して、それらに愛着をもち、植物の状態に合わせて、適切な世話をすることができる。

主な活動 野菜の世話の仕方を調べたり、観察をしたりして、栽培活動を行い、そこで学んだことを発表し合う。

「もっとなかよし まちたんけん」

ねらい 自分たちの生活は地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわっていることが分かり、地域の人や場所への愛着を深める。

主な活動 施設見学と働く人への取材をし、学んだことを発表し合う。

第3学年

「どうだ永山」

ねらい 自分たちが生活する地域や学校の歴史や文化、行事、生活習慣等に興味関心をもち、永山ならではの良さや特徴について理解を深め、地域の一員としてそれらにかかわっていかうとする意識を育てる。

主な活動 地域の施設見学、地域の方へのインタビューを通して、地域の特徴を調べ、調べたことを多摩市の他の小学校と互いに発表し合う。

「大豆のアラカルト」

ねらい 大豆を育てたり収穫したりすることを通して、大豆に関心をもつ。大豆について意欲的に追究活動をして分かりやすく発信する。

主な活動 大豆の栽培。大豆からできているものを知り、自分の課題に沿った情報を集め、まとめたものを発表する。

「仲良くなろう わかくさ学級と」

ねらい 永山小学校の特色でもある特別支援学級の児童について理解を深め、どのように関わったらよいかを追究することにより、様々な人とのかかわりに目を向け、互いの特色を理解しあって生活していこうとする意識を育てる。

主な活動 特別支援学級（わかくさ学級）の児童との交流体験を通して、関わり方を考える。

第4学年

「だれもがかかわり合えるように」

ねらい 視覚障がいや聴覚障がいのある地域の方との交流を通して、共に生きていくことについて考える。

主な活動 手話や点字について調べたり、障がいをもつ方たちへのインタビューをしたりして学んだことをまとめ、発表する。

「永山エコ大作戦」

ねらい ごみ処理の学習を発展させ、なるべくごみを出さない生活の仕方について考えたり、自分たちにできることを考えたりして、実践する。

主な活動 リサイクル活動に取り組んだり、ごみ処理の現状を調べたりする「永山エコ大作戦」を行い、その成果を学校や地域に発信する。

「ドリカムプロジェクト」

ねらい これまでの自分の成長を振り返り、お世話になった方、支えてくださった方に感謝の気持ちを伝え、自分の夢に向かっていこうとする気持ちを育てる。

主な活動 未来の職業や自分が調べてみたい職業について、調べたりインタビューしたりして、今の自分にできることを考え伝え合う。

第5学年

「米と私たちのつながり」

ねらい 稲を育て、米を収穫する体験を通して、日本の稲作文化に関わる様々な問題を知り、これからも文化を守っていこうとする態度を身に付ける。

主な活動 稲作文化について課題をもって調査活動をし、学んだことを模造紙にまとめ、発表する。

「米と世界のつながり」

ねらい 世界の米料理を知ることで外国の文化にふれ、日本と世界の国々とのつながりに気付く。

主な活動 世界の米料理をゲストティーチャーに教わったり、その国の文化や歴史を調べたりしたことを基に、日本と世界の国々とのつながりについて自分の考えを模造紙にまとめ、発表する。

「共に学び、共に生きる」

ねらい 車いす、介助、障がい者スポーツについて調べたり、体験したり

することを通して、障がいのある人の生活や思いを知り、共に生きるために自分ができることを考える。

主な活動 車いす体験をしたり、パラリンピック、障がい者スポーツについて調べたりして、学んだことをまとめ、発表する。

第6学年

「みんなで生きる町」

ねらい 日本の人口の変化について調べるとともに、高齢者からのインタビューや疑似体験を通し、福祉を考える。地域を探索し、ユニバーサルデザインなど、誰もが安全・安心に暮らせるための工夫を知り、地域の一員として、自分たちが安全・安心に暮らすためにできることを考え、安全マップを作ることができる。

主な活動 日本の少子高齢化社会、ユニバーサルデザインについて調査したり、高齢者疑似体験をしたりして、学んだことをまとめる。他学年へ伝えたり、市役所へ提言したりする。

「世界に目を広げよう」

ねらい 東京オリンピック開催に関心をもつとともに、社会の一員として、世界の国々に興味をもち、文化や特徴を知ることによって、国際理解を深めることができる。

主な活動 世界の国々の中から一つを選び、個人で文化や特徴を調べ、調べたことをまとめ、発表する。

わかくさ学級（特別支援学級）

「交流会でかかわろう」

ねらい 新しく出会う仲間と、仲良く共に活動するために何が大切か考えることを通して、人とのかかわり方を考えながら生活しようとする意識を育てる。

主な活動 市内の特別支援学級との合同交流会や宿泊学習を行う。

「3年生と仲良くしよう」

ねらい 3年生と一緒に活動することを通して、互いの特徴を理解し、助け合って生活していこうとする態度を高める。

主な活動 3年生の学習を見学したりインタビューしたりし、一緒にできる学習活動を考え、交流学习を行う。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）